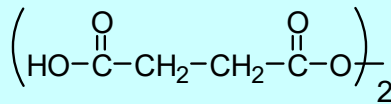


パーロイル[®]SA (PEROYL[®]SA)
 ~ Disuccinic acid peroxide ~



分子式：C₈H₁₀O₈ 分子量：234.16 理論活性酸素量：6.83%

特 徴 パーロイル[®]SAは、カルボン酸基を有するジアシルパーオキシドであり、重合開始剤として使用した場合、ポリマーの末端に酸基を導入できる特徴があります。アクリル系モノマー、酢酸ビニル、テトラフルオロエチレンなどの各種ビニルモノマーの重合開始剤として有用です。

品 質	パーロイル [®] SA
希釈剤	水
純度	80%
外観	白色粉体

保 管 温 度	保管温度	-5℃以下
----------------	------	-------

包 装 形 態	包装形態	5kg (5kg×1)
----------------	------	-------------

一 般 的 性 状	嵩比重	0.58
------------------	-----	------

半 減 期 及 び 活 性 化 エ ネ ル ギ ー	1 分 間 半 減 期 温 度	1 時 間 半 減 期 温 度	10 時 間 半 減 期 温 度	活 性 化 エ ネ ル ギ ー	頻 度 因 子
	131.8℃	87.0℃	65.9℃	110.7kJ/mol	7.79×10 ¹⁵ hr ⁻¹

(アセトン中における熱分解：過酸化濃度：0.10mol/L)

安 全 性	圧力容器試験 (消防式)	1mm オリフィス	10/10
		9mm オリフィス	0/10
	熱分析(DSC)	発熱開始温度	137℃
		発熱量	1010J/g
	引火点(セタ密閉式)	>110℃	
	発火点(ASTM E659)	未測定	
SADT	未測定		

適 用 法 令	消 防 法	第5類 第二種自己反応性物質
	労働安全衛生法	危険物・爆発性の物
		その他の有機過酸化物 通知対象物を含有せず
	P R T R 法	第1種並びに第2種指定化学物質を含有せず
	船 舶 安 全 法	酸化性物質類・有機過酸化物
	航 空 法	輸送禁止

そ の 他 の 分 類	国連分類	クラス 5.2 (1) 国連番号 3102
	CAS-No.	123-23-9
	官報公示整理番号	(2)-856 (化審法、安衛法)
	TSCA	登録有り
	EINECS	204-611-5

記載内容の取扱い

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データに基づいて作成していますが、記載のデータや評価、危険性等に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

お問い合わせは、peroxide@nof.co.jp までお願いします。